秋の特別企画
オープンスペースのご案内

浅草橋で会いましょう 絵手紙の輪！

会ってしゃべってつながろう

講座でも絵手紙教室でもない新しい集いの場。この日、このときに集まった皆さんとの出会いを大切に、絵手紙のことなどアレコレおしゃべりしませんか？ 下町歩きにもいい季節、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

＊参加無料・予約不要・どなたでも・飲食OK

日時：2026年11月10日（火） 午前10時30分～午後3時　時間内は出入り自由です

場所：東京・絵手紙ホール（日本絵手紙協会 東京事務局）　＊109頁地図参照

会場には絵手紙道具のご用意の他、拓本をスケッチできるミニコーナー、
ひつじのモチーフ手作りコーナー（こちらのみ有料／詳細下記）なども併設予定。
99頁でご案内している「自費出版」についてのご相談も承ります。



羊毛フェルトで作るひつじのモチーフ

・参加費／500円（材料代込・モチーフひとつにつき）
・11月10日のオープンスペース内のコーナーにて随時

今月号49頁で紹介している「ひつじのモチーフ」を作ってみませんか。
ちくちくと羊毛をさして無心になれる時間です。

＊材料がなくなり次第終了となります。混み合った場合、お待ちいただくことがあります。

所要時間 30～60分程度

8年ぶり！ 受講生募集

対面講座 絵手紙入門・ステップアップ・講師育成講座

絵手紙の基本から講師としての伝え方までをしっかり学ぶ3講座。近年、通信講座を中心としていましたが、8年ぶりに全講座を対面で開催します。



今なら特典としてテキスト付！
詳しくは92-93頁をご参照ください。

対面だから……

同じ目標を持つ仲間や全国各地の講師と出会え、瓦当などの資料も実物を見られます。この機会に絵手紙の柱をもう一度学んでみませんか。

日程：全5回（10テーマを5日間で開催。 詳細93頁）
会場：東京・大阪　各絵手紙ホール（詳細109頁）

今年も年賀状展開催！

今月号掲載の絵手紙年賀状約900通を展示いたします

【会　期】令和8年12月5日（土）～令和9年1月17日（日）
【会　場】郵政博物館 企画展示場・多目的ホール
【休館日】12月7日（月）・14日（月）・28日（月）～12月31日（木）・1月12日（火）＊予定

詳しくは86頁をご覧ください

もくじ

月刊絵手紙2026年11月号

巻頭 2027年は未年
02 今年も、かいて楽しもう ひつじ年も郷土玩具をかこう
08 インタビュー 俳人 夏井いつきさん〈前編〉
12 登坂和雄の一語一絵〈祥〉
14 2027年版 未年 みんなの絵手紙年賀状
50 柳 宗悦の眼に学ぶ 白土慎太郎
52 中川 越のことばの旅
53 山田喜代春の詩画世界
54 絵手紙の女房が見た 小池邦夫の素顔
56 誌上レッスン 絵手紙教室
◎小池邦夫の絵手紙教室「四十円のえくぼ」
◎兼岩幸恵の小さくても一歩 世代を越えて共に学ぶ
◎前野郁子の実るように咲くように 絵手紙は素敵な“手段” 小さく温かなつながりを
64 essay アーサー・ビナード
66 干支占い 2027年「未年」の運勢
68 みんなの絵手紙年賀状〈北から南から〉
85 ◎通うたのしみ、学ぶワクワク！「絵手紙教室 講評拝見」
86 年賀状展のお知らせ 郵政博物館
87 展覧会のご案内 日本絵手紙協会・公式グッズと本
90 〈日本絵手紙協会からのお知らせ〉
88 日本絵手紙協会主催〈絵手紙友の会〉友の会で全国に友だちをつくろう
92 〈受講生募集中〉講座のご案内
97 今後のひろばテーマ〈年間予定表〉
98 あなたの街の絵手紙情報〈展・体験〉
100 投稿の募集要項
102 小池邦夫絵手紙美術館ニュース
104 栄村国際絵手紙タイムカプセル館だより
106 日本絵手紙協会・推薦教材
108 ボランティア部からのお知らせ
109 日本絵手紙協会へのアクセス
110 「絵手紙友の会」からのお知らせ／編集後記
111 『月刊絵手紙』定期購読のご案内
112 ご注文方法
次号予告 染色家・菅原 匠さん インタビュー〈夏井いつきさん・後編〉

日本絵手紙協会の公式ホームページ
公式Instagram etegami_society
公式X（旧Twitter） @Etegami_Society

＊郷土玩具〈日本玩具博物館蔵〉
表紙／三春張子・羊 福島県郡山市　昭和30年代
裏表紙／中湯川土人形・羊のり唐子　福島県会津若松市　平成10年代

〈裏表紙の絵手紙〉羽子板：近藤加奈（福岡）　羊：岩田多恵子（愛知）　鯛：市川和江（群馬）



2027年は
ひつじどし
未年

今年も、かいて楽しもう

さぁ、未年がめぐってきました。12年前は2014年の平成26年でした。あっという間に過ぎる暦の中でやってきた2027年の未年、令和9年はどんなことをして楽しみましょう。

今年も約900通という例年と変わらない数の絵手紙年賀状が届きました。皆さま、ご応募ありがとうございました。筆墨文化の担い手が、未来に向かって少しずつでも増えることを願っています。



和田百合子（石川）



井上恵利子（広島）



上／灰陶羊　漢時代（前3～後3世紀）サイズ不詳　左／羊磚（ようせん）　前漢～後漢時代（前1～後2世紀）高さ58.0× 幅33.1×奥行20.0cm
画像はいずれも東京国立博物館蔵／出典：国立文化財機構所蔵品統合検索システム

読者投稿

みんなの絵手紙年賀状

2027年版 未年

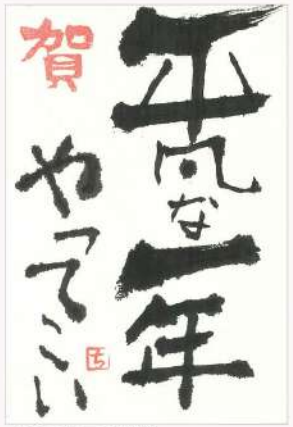
真っ白なひつじ年のはじまり
あなたの想いを今年も届けましょう



阿部祥子（埼玉）
私の名前には「祥」がつきます。生まれた時から「羊」を一匹飼っていて、まあまあの佳き人生です。



樽岡久美子（愛媛）



森田千鶴子（茨城）
難病と同居するはめとなり、満身創痍の身。まさか7回目の年女を迎えることが出来るとは、有難い。清々しい気持ちを墨色に託して。



村上惠美（京都）



増本順一（福岡）



龍　琴枝（福岡）
友人へ。子育てもひと段落。目いっぱい楽しみましょ。



早田文枝（広島）
同級生11名と2年おきに京都で会っています。今年も会いたい。

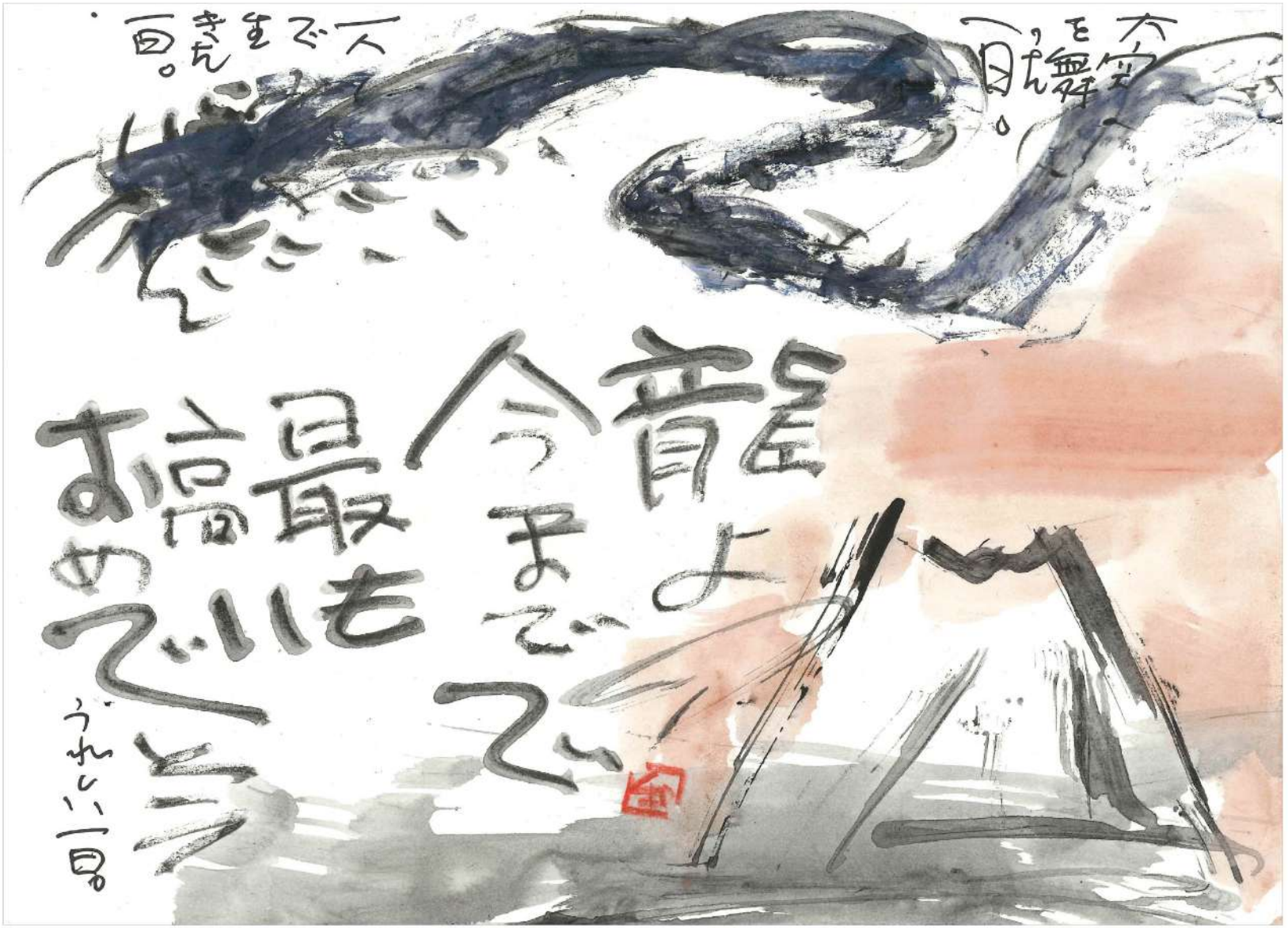


佐伯和子（愛媛）



森田啓子（東京）
人生、これからが本番。そう思うとワクワクしてくる。充実の時を作るのは自分だね。

自分の手でかくということは、
一人の心を元気にする万能薬だ
——小池邦夫



次男・龍さんが一人暮らしを始めたときに送った一枚。受け取る人が笑顔になるような言葉をかきたいと語っていた小池は、もっとも身近な家族へもそれを実践していた。晩年気に入ってよく使っていたコピー用紙

「小池龍展」を開催！
■会期／11月6日（金）～2027年1月24日（日）
■会場／ミュジアム・フロムウィンズ（神奈川）
＊詳細は87頁をご覧ください。

こいけ・くにお
絵手紙の創始者。1941年（昭和16）愛媛県松山市生まれ。19歳より絵手紙をかき始め、「ヘタでいい ヘタがいい」をモットーに絵手紙文化を広める。その活動が評価され、東京都狛江市初の名誉市民に選ばれるほか、文化庁長官表彰など受賞も多数。2023年8月31日82歳で永眠。

誌上レッスン
初心から学ぶ『ヘタでいい ヘタがいい』
絵手紙教室
月刊誌を使って好きな時に好きな場所で学んでいきましょう